

発行・星野雅春後援会
所在地・刈谷市高須町
電話・23-5650
編集責任者・星野雅春
毎月30日発行・無料

ほしの雅春ニュース

星野の新たな決意！政治に何が求められているのか！

Y.O.U.は何しに市議会へ？

企業城下町として豊かな刈谷市。光り輝くほど影は色濃くなります。私たちの生活・くらしの危機がそこにあります。長引くコロナ禍、ウクライナ戦争は暗く大きな影を落としています。「子供たちの腹へコを無くせ！」貧しくても、ヤングケアラーでも「勉強したい」を応援したい！そこにある危機！

令和に入り5年目を迎えました。令和に入った私たちの日本というこの国や世界が大きくゆがみ始めています。相手に攻撃を思いとどませるといふ「抑止力」を大義名分に、際限のない軍拡競争にかじを切り、そのための増税路線が、まともな審議もなく方向づけられました。

うです。ロシアによるウクライナ侵略による原油高、物価高などが私たちの生活を直撃してきます。私、星野はこの7月にも予定されている選挙に新たな決意を持って「挑戦」することを決意しました。決意した動機は、この国や世界の「平和」が脅かされ、危機を迎えていることです。さらに私たちの日本だけが給料が上がらない国になってしましました。失われた30年ともいわれています。一方では、税金や社会保障などが上がり、実質的に使えるお金は大きく目減りしています。こうした背景の中7人に1人が貧困生活を余儀なくされています。子供たちの

未来に危機が迫っていることです。子ども食堂が全国に広がっています。人々の善意やボランティアでしか貧しい子供達を救えないのは政治として間違っています。子供達の「腹ペコ」をなくし「勉強したい」との思いを受け止め

なければなりません。刈谷市を発展させてきた産業基盤の危機も見逃せません。自動車産業を取り巻く状況は私たちの生活に暗雲が立ち込めているようで不安いっぱいです。企業努力は最優先すべきことです。が、給料が上げられる新

産業の育成や雇用の確保に政治の力は欠かせません。少子化は深刻な危機です。小池知事は第2子の保育料を無料化すると公言しました。本来は国が実行すべき施策です。岸田首相の言う異次元の子育て支援策が何か不明ですが、小先のパラマキ「お手当」では少子化は改善されません。少子化は地域国家そのものの危機です。たくさんの危機を克服できるような全力で頑張りたいと思います。



コロナに感染し、長く床に臥せっていたということでした。ある成人病には解熱剤が使うことができないものがあるとのこと。薬が使えず肺炎をこじらせ亡くなることにつながることも。教訓としよう。



コロナ禍、旅行もいいけど・・・

油断は禁物だ！

死亡の多くは高齢者。わかっちゃいるけど

青雲の声

おめでとう」との挨拶から早いもので一か月が過ぎる。年を重ねると時が過ぎるのが早いと言う。なぜか？永遠の5才、チコちゃんは、「生活にトキメキ」がなくなつたからだ。子供の時のような新しい発見や感動が時間を長く感じさせる。令和5年は、「ポ一」と生きてんじやねーよ！」って言われないうように。目的意識を持って、ワクワクするようなチャレンジ精神を持って行動したい。刈谷市議会だよりの議案などの各議員の賛否一覽を見た近所の人から、「なんでも賛成じゃないのね、しつかり考え持ってるね」と声かけられた。「批判、反対ばかり」との「批判」に尻込みするなら、議員としての覚悟が問われる。わかってくれる人がいる！市民からの励ましに感動する。トキメキ、ワクワクの1年にしたい。



地方議会の役割大きい

他国から見れば、日本は「戦争準備」に見られそ



ほしの雅春 市議

第8回目の波を迎えたコロナ感染拡大。愛知県でも1日で30人以上亡くなった日もあります。私たちはこれまでの経験からどうすれば感染しないか分っていたつもりでした。行動制限のない生活に少し油断があるのかもしれない。知人が暮れに

星野のユメ・・・刈谷市議会議員全員が本会議で質問に立つ！・・・夢のユメかもしれないが・・・

しゃべってなんぼの議員の世界！！

毎回欠かさず登壇するのが当たり前の清風クラブ所属 刈谷市議会議員 ほしの雅春

首長の権限は多く、絶大です。それに追従してしまふ議員・会派も少なくない。議会のチェック機能が働かなくなる？

今さらナニをという話ですが。行政のトップである市長と議会議員の役割は違います。あたりまえじゃんという話ですが。政治は市民から集めた税金をどのように政策として分配するかということ。市長には様々な権限があり絶大です。その最も大きいのが、集めた税金を再配分する「予算の編成権」「予算の執行権」です。市民のためにこんな政策を、これだけのお金を使って政策を実現するというのは、

地方議会に 政党は無用

一方、議会、議員には市長が提案した政策や予算を「議決する」「調査する」「提案、質問する」などの権限があります。だから議員が選挙公約に「あれもします」「これも実現します」などバ

ん。よく「親市長でない」と予算はつかない」とか「自民党でない」と仕事はできない」という声は全くのウソです。なぜなら、市長と議員は別々に選ばれていて、議員の支援者には「親市長」も「反市長」もいて、全く無視することができないからです。また、公務員はすべての人に奉仕する

という憲法の原則があるからです。国会は政党政治であることから、無所属では質問するチャンスが回ってこないというデメリットがあります。しかし、地方政治では政党は無用です。むしろ足かせになって、邪魔です。星野はこれまで地方議会である刈谷市議会において、政党に所属しては質問、委員会などで質疑を通して、「真剣勝負」するしかないのです。

街中に刈谷市長と県議候補予定者の2連ポスターが目につくようになりました。それぞれが互いにモチツモタレツの関係を作って、「刈谷の政治をやっつけていこうね」とって談合したかのようです。私達は4年前「中央政党の言いなりにならない市民派

でかすぎる対戦相手！でも・・・

大義は我らにある！

神谷昌宏県議を応援！ 星野は動く！

県議の誕生を！」「政党や組織の代弁者でなく市民の代弁者」を求めた戦いに勝利することができました。4年経った今回の選挙も巨大政党と巨大組織との戦いで、それぞれに市議員が構成員です。いきつく先は、市長と市議による「お友達議会」となりそうで心配です。県議会議



員選挙とは言い、刈谷市議会議員選挙に繋がっています。国政の政党がもたらした今日の日本の惨憺たる現状を打破するために、県議会議員選挙で結果を出したいと思えます。



い！」とさえ言われます。政策実現のためには本会議の一般質問、委員会などでの質疑を通して、「真剣勝負」するしかないのです。



若い衆へ！投票に行こうぜ！投票した後の充実感とすがすがしさを味わおう！私の一票が国、県、市にツナガッている。愉快じゃないか！



編集後記

「異次元」と強調すれば、驚くような施策を期待させ、地方選挙に勝てるだけでも思ったか？だが「異次元の金融政策」のアベノミクスは失敗。キッシー総理「異次元の少子化対策」は中身不明。コイケツチ都知事「保育料第2子無料」をぶち上げた。国策でやれよ！と言いたげに。ショボいキッシー、何が出てくるか。増税による防衛予算増、こちら「異次元」に突入だ。敵基地攻撃という「反撃」の「反撃」そのまた「反撃」の「反撃」はウクライナの破壊されたガレキ同様、日本だけが無傷で済む訳がない事を、私たちに覚悟があるかだ。自民党に平和と福祉の党はブレーキかけるどころか反論も聞かえない。「抑止力？」核兵器がお安くてお得ですなんて事ならないよね。ありそうで怖い。こうなったら「異次元」の選挙結果を出すしかない。

「議会改革」を通して「議会品質」を高める・・・ほしの雅春

